



長野市公共施設マネジメント ニュース・レター Vol. 27 令和6年1月 長野市



第
27
号

時代のニーズに対応した施設へのリニューアル

市では、公共施設マネジメントの取組の一つとして、閉館となった建物を転用し、時代のニーズに対応した施設へのリニューアルを進めています。今回は、令和6年夏のオープンに向けて、旧少年科学センターの建物を活かしつつ、現在、改修工事を進めている「ながのこども館」について紹介します。

— ながのこども館 —

この施設は、1歳～5歳をメインターゲットとした「遊びと学び」の新たな屋内遊戯施設です。

城山公園内に整備されるため、動物園・広場・美術館と一体的な利用ができる複合的な施設になっています。

施設のコンセプト

親子で遊び体験できる
市内で随一の屋内遊戯施設

施設の愛称

ながのこども館 **ながノビ!**

施設の特徴

アミューズメント要素と知育要素のハイブリッド施設

- ・ **動く遊び** (山のぼり、ぶらさがり、ボール遊び、かけっこ)
- ・ **見る・知る遊び** (知育玩具、鉄道模型、シアター設備)
- ・ **経験・体験の遊び** (サイエンス、工作、デジタル)

次ページで、建物の内部や遊具の一部を紹介します。

【デジタルの例】

世界の子どもたちに人気のデジタルコンテンツ“マイクラフト”の仮想空間上で、“城山公園”や“城山動物園”をアレンジする体験ができます。



ふれあい広場



城山動物園



～ 施設の内部をご紹介 (パース) ～

< 1 階 >

- ・体を動かした遊び場
- ・年代に応じた遊び場

森のたんけんひろば

水中ローリング

リトルアルプス

でこぼこ岩
ボルダリング

はらっぱサーキット

ちびっこエリア

ベビーエリア

このエリアは
2歳まで

親子トイレ

レストスペース

イベントスペース

エントランス

ロッカー・ベビーカー置き場

授乳室

- ・子育てに必要な
ブースの配置

< 地下 >

- ・科学、工作の体験場
- ・デジタルの活用

科学と創造のひろば

さいさいサイエンス

るるるデジタ

とことんクラフト

サイエンスショー

プリズムステップ

交通パノラマ

長電トレイン

かえっこスペース

あかちゃんねんね

こころんシアター

地下 メイン階段

木のぬくもりがある室内

ギャラクシープール

コスモタワージム

木のおもちゃちゃちゃ

アップルツリー

プラネットトラック

ブック&アート

宇宙アスレチック

- ・体を動かした遊び場
- ・光の演出

～ 遊具の一部をご紹介します ～

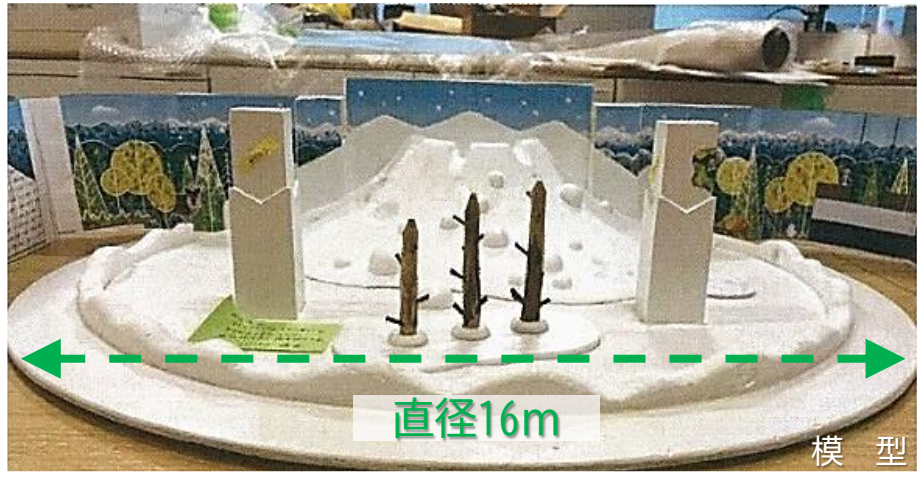
『リトルアルプス』

(1階：森のたんけんひろば エリア)

・感覚統合※の考えを取り入れた遊具

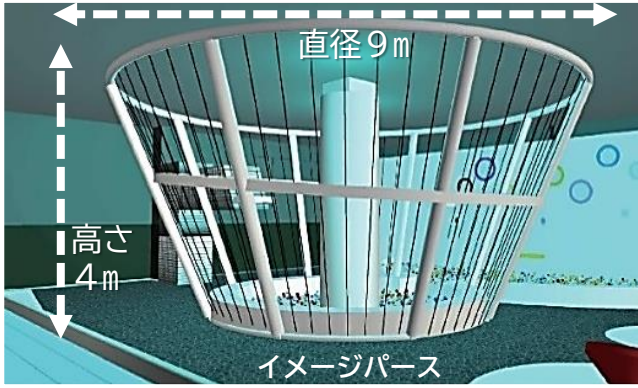
※ 感覚統合とは

日常生活で感じる様々な刺激や感覚情報をうまく処理し、統合する能力
 ここで言う感覚とは、五感(触覚、視覚、聴覚、味覚、嗅覚)に加えて、固有覚、前庭覚を合わせた7つの感覚のこと



直径16m

模型



『コスモタワージム』

(地下：宇宙アスレチック エリア)

・直径9mのネットをつたって登り下りできる遊具

・ネットの足元には、旧少年科学センターで人気のあったボールプールの「ギャラクシープール」を整備

城山公園内の駐車場の有料化と割引対応について

城山公園内の駐車場(3か所)を適正にご利用いただけるよう、令和5年12月末から有料化しています。駐車料金は以下のとおりです。

■基本料金 2時間まで600円(2時間を超えた場合は20分ごとに100円加算)

割引について

- ・城山公園及び動物園の来園者で市内在住の子育て世帯の方は、右図の割引認証箇所(3か所)にて子育てパスポートを提示いただくと当面2時間まで無料になります。
- ・城山テニスコート及び城山公民館の利用者は各事務所に手続きいただくと当面2時間まで無料になります。

ゴールデンウィーク等混雑時は原則割引対象外となります。



城山公園駐車場位置図・割引認証箇所

◆公園平面図



◆割引認証箇所



子育てパスポートを提示



動物園(売店)

3~10月 9:00~17:00
11~2月 9:00~16:30
※休園 12~2月の月曜



テニスコート管理事務所

1~3月、12月 8:30~17:00
4月、10~11月 8:30~21:00
5~9月 6:30~21:00



公園管理事務所

8:00~17:00(不在時間帯あり)

清泉女学院大学との連携プロジェクト

平成30年度から、清泉女学院大学との包括連携協定に基づき、連携プロジェクト「ナガノ文系女子が公共施設をマネジメントしたら」に取り組んでいます。

今年度も大学1年生と取組んでおり、令和5年10月13日（金）には、市役所の新規採用職員後期研修において、この連携プロジェクトで誕生した「公共施設マネジメントゲーム」をプロジェクトメンバー8名も参加して、行いました。

プロジェクトメンバーには、ゲームが円滑に進むよう、進行役を務めてもらいました。

今回は、ゲームの概要について紹介します。



研修の風景（ゲーム中）

公共施設マネジメントゲームの主な内容

- ・『仮想長野市』都市部・住宅街・山間部の各エリアにある建物に対し、「建替え」、「改修」、「集約化・複合化」というマネジメントを行う。
- ・建物には市民満足度、維持費、安全性が設定されており、行動によって設定が変化する。
- ・施設をマネジメントして、3ターン終了時に「市の財政をプラスで終える」、「市民満足度を高く維持する」という目標を達成する。



← ゲームの通貨「ハムハム」



「改修」して安全性がアップ



↑ ゲームで使用する建物を ↑ イメージした「建物カード」

ゲームを体験してみたい方は、元気なまちづくり市政出前講座で承ります。下記連絡先までお問合せください。

自治体職員に向けた研修会を行いました

令和5年10月5日（木）、日常点検を通じた公共施設の長寿命化と計画的な予防保全を学ぶ研修会を開催しました。研修は、「経年施設に付随する設備機器の維持管理」をテーマにして外部の専門家の講義による座学と、実際に現場を確認しながら学ぶ実地に分けて実施しました。

座学では、維持管理の手法や点検項目等について、実例を交えながらご講義いただきました。

また実地では、普段あまり目にしない長野市役所第二庁舎の設備機器等を実際に見てまわり、点検の方法やポイントについて、点検チェックリストを使いながら確認しました。

研修を通じて、日常点検を適切に行い、早期に劣化状況や不具合箇所を発見することで、適切な修繕につなげて施設の維持管理に努めていくことの重要性を再認識しました。

なお、本研修は、須坂市、坂城町、高山村、信濃町、飯綱町と連携して開催しました。



◆今までのニュースレターや公共施設マネジメントの情報は、HPへ！
【長野市ホームページ>市政情報>施策・計画>公共施設マネジメント】



今回のニュースレターはいかがでしたか？
皆さまの感想をお聞かせください。
次号もお楽しみに！

◆挿入キャラクター「ミーコ」の作画は、長野俊英高等学校 漫画研究部に協力していただきました。

長野市 総務部 公共施設マネジメント推進課

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
Tel : 026-224-7592 Fax : 026-224-7964
E-mail : koukyou@city.nagano.lg.jp